

# 知恵と工夫で難局を乗り切ろう



青木 康弘氏

アルファコンサルティング代表取締役

コロナ禍が明け、インバウンドが急回復するなど観光業界がかつての活況を取り戻しつつある。ただ、深刻化する人手不足や諸物価の高騰など問題が山積。難局を乗り切るために知恵と工夫が求めら

れる。ここでは「旅館・ホテルの賢い投資戦略」について識者3氏に語り合っている。2025年は新たな技術「AI」が誕生する年だ。旅館業界は、AIが業界の土台や

観光・宿泊業界はかつてない変革期を迎えている。2025年は、AIは単なる効率化ツールではなく、旅の「価値」を新たに描き直す力で進化している。

「AIは敵か味方か」。この観察を新しい景色へと導く力を、AIはその価値を磨き、未来へと進化している。

旅館・賢い投資戦略

識者3氏に聞く



第2部

## 企業紹介特集



小林 義道氏

プライムコンセプト取締役

売上上げは好調のはずなのに、なぜか楽にならない—最近、多くの旅館・ホテルの経営者から同じ声を聞く。稼働率はコロナ前を上回り、客室単価も過去最高水準で推移している一方で、食事費

熱費は高止まりしている。設備投資は後回しになり、壊れたところだけ最低限直すという判断に落ちきがちだ。

しかし、いまは我慢を続ける局

面ではなく、次の10年に向けて事

業を組み立て直す絶好のタイミングだ。人手不足と物価高騰が続

き、従来のやり方を守ること自体が

スケーリングにならなくなっている。設備やガリ

経験などしがちである。調査回

HP、電話予約はサイトコントロ

ーラーで一元管理しているもの

が最も見直したいのが、日常の運

営手法である。予約サイトや自社

設備投資は守りながら攻めの手段へ

と変わること

変わらぬのか、損益計算書などの勘

定科目に効くのかが見えだとき、

設備投資は守り













